

社会福祉法人 みぎわ会

令和2年度 事業報告書



「やさしい笑顔と 手の温もり
心やすらぐ いこいのみぎわ」

法人本部
特別養護老人ホーム みぎわ園
軽費老人ホーム いずみ寮
ケアハウス ハンナ館
デイサービスセンター ナオミ館
みぎわ園居宅介護支援事業所
みぎわ園在宅介護支援センター
みぎわ園ヘルパーステーション
託児所まりあ保育園

目 次

社会福祉法人 みぎわ会本部	1	特別養護老人ホーム みぎわ園	21
1. 令和2年度の事業計画と主な出来事等		1. 利用状況	23
(1) 事業計画	3	2. 行事、クラブ活動、ボランティア等	24
(2) 主な出来事	4	3. 各部の目標と評価	26
(3) 規程等の整備		(1) 総務部	
(4) 機関紙等		(2) 相談部	
(5) 主な行事等	5	(3) 介護部1階	
(6) 防災訓練		(4) 介護部2階	27
		(5) 介護部3階	
2. 役員会他		(6) 看護部	
(1) 理事会・評議員会等開催状況	6	(7) 給食部	28
(2) 経営会議開催状況		4. 面会状況	
3. 職員関係	7	軽費老人ホーム いずみ寮	29
(1) 研修関係		1. 利用状況	
(2) 入退職の状況	13	2. 行事、ボランティア	31
(3) 実習、研修受入		3. 目標と評価	32
(4) 有資格者の状況	14		
(5) 福利厚生	15	ケアハウス ハンナ館	33
4. 委員会の目標と評価	16	1. 利用状況	35
(1) 防火対策		2. 行事等	
(2) 給食		3. 目標と評価	36
(3) 入所計画			
(4) 感染症対策	17	デイサービスセンター ナオミ館	37
(5) 事故防止		1. 利用状況	39
(6) 苦情解決	18	2. 主なプログラム	40
(7) 身体拘束廃止		3. 目標と評価	
(8) 第三者			
(9) サービス向上	19	居宅介護支援事業所 在宅介護支援センター	41
(10) 広報誌編集		1. 居宅 担当状況	42
(11) 安全衛生		2. 支援 活動状況	43
(12) 研修	20	3. 目標と評価	
(13) 看取り介護		4. その他の活動	44
		みぎわ園ヘルパーステーション	45
		1. 利用状況	46
		2. 目標と評価	48
		3. 外部交流会	
		託児所まりあ保育園	49
		1. 利用状況	50
		2. 主な行事	
		3. 目標と評価	

社会福祉法人
みぎわ会本部



4月 辞令交付式



4月 マスク寄贈
(西脇高校卒業生)



6月 オンライン面会開始



7月 窓越し面会開始



9月 敬老長寿の祝会



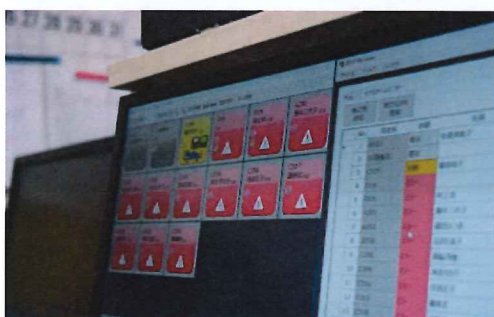
10月 特浴機入れ替え



11月 文化祭(作品展)



1月 インカム説明会



2月 見守りセンサーマット導入



2月 見守りセンサーベッド導入

1.令和2年度の事業計画と主な出来事等

(1)事業計画

●基本方針

社会福祉事業が多様化する中でキリスト信仰による創立精神に基づいた法人経営を行い、ご利用者及びご家族に信頼と安心を提供し、地域ニーズに沿った事業展開を実施する

●計画骨子

昨年度はみぎわ園が創立50周年を迎え、歴史を振り返り、多くの皆様への感謝を捧げるための記念式を行いました。そして、これからの歩みの中で大切に守っていくもの、また新たに築いていくものを考える時間を持つことが出来た大切なものは創立精神であり基本理念であること、そして高齢者が安心して生活していける場所、サービスを提供すること。ご利用者の想いに応え、寄り添うこと。ご家族や地域の皆さんにここがあって良かった。この職員に会えて良かったと思って頂けること。それを実現していくためには法人組織の強化、経営の安定が必要です。また人材育成の仕組みづくりや体制の見直しも必要です。思い切った取り組みや改革も前向きな考え方を持って行います。

●重要課題

① 利用者サービスの視点

機能訓練の取り組みによるQOLの向上
ご利用者とご家族の思いに寄り添う看取りケアの実践
いずみ寮での安定した生活の継続
ハナナ館のご利用者支援のあり方を検討する

② 人材育成の視点

職種に応じた研修実施とシステムの見直し

③ 財務、設備の視点

無線LAN設置と記録方法の見直し
入浴関連機器の入れ替えと入浴方法の見直し
ナオミ館空調設備の見直しと改修

④ マネジメントの視点

やりがい、働きがいのある職場の再構築
介護報酬改定の情報収集、及び在宅サービス部門の運営

⑤ その他

ホームページのリニューアル

●職員合言葉

「助け合いと前向き思考」

●職員全体目標

「前向き発言、前向き提案」

(2)主な出来事

月 日	部 署 等	出 来 事
令和2年 6 月 2 日	ナオミ館	空調工事開始～6/8完成
令和2年 8 月 25 日	ヘルパー	事務所移動（みぎわ園新館）
令和2年 9 月 7 日	ハンナ館	全居室ドア改修工事
令和2年 9 月 24 日	法人	西脇職業訓練センター介護初任者研修 講師派遣
令和2年 9 月 30 日	法人	職員給食の中止
令和2年 10 月 15 日	みぎわ園	全館Wi-Fi工事
令和2年 11 月 1 日	法人	給与明細の電子化
令和2年 11 月 5 日	みぎわ園	特殊入浴機器 入れ替え
令和3年 1 月 21 日	法人	インカムを導入（みぎわ園45台、いずみ寮8台、ナオミ館7台）
令和3年 2 月 9 日	みぎわ園	センサーベッド24台導入
令和3年 2 月 9 日	みぎわ園	センサーマット15台導入
令和3年 2 月 10 日	居宅	実地指導（西脇市役所にて）
令和3年 3 月 31 日	いずみ寮	公用車(7人乗り)購入

(3)規定等の整備

月 日	部 署 等	内 容
令和2年 4 月 1 日	法人	消防計画、防災計画 改正
令和2年 4 月 1 日	ハンナ館	ハンナ館夜間対応マニュアル 改正
令和2年 4 月 18 日	法人	新型コロナウイルス対応マニュアル 作成
令和3年 1 月 1 日	法人	就業規則（勤務態様表:介護部）改正
令和3年 2 月 8 日	法人	新型コロナウイルス対応マニュアル 改正

(4)機関紙等

みぎわ会だより	4回発刊	第338号～第341号
職員通信	4回発刊	第141号～第144号

(5) 主な行事等

月 日	行 事	備 考
令和2年 4 月 日	お花見	各施設、事業所で
令和2年 5～6 月 日	野外食	〃
令和2年 5 月 26 日	開園記念日	みぎわ園(51年)
令和2年 7 月 日	七夕会	中止
令和2年 8 月 日	夏まつり	規模縮小 各施設、各フロアにて実施
令和2年 9 月 1 日	防災食事訓練	備蓄食使用
令和2年 9 月 日	敬老長寿の会	規模縮小 各施設、各フロアにて実施
令和2年 10 月 日	運動会	中止
令和2年 10 月 日	(地域の)秋祭	中止
令和2年 11 月 1～7 日	文化祭	規模縮小 各施設 作品展
令和2年 11 月 日	家族会	中止
令和2年 12 月 日	クリスマス会	中止
令和2年 12 月 日	燭火礼拝	中止
令和2年 12 月 日	お餅つき	中止
令和3年 1 月 日	新年祝賀、初詣	中止
令和3年 1 月 18 日	防災食事訓練	備蓄食使用
令和3年 2 月 日	節分祭	中止
令和3年 3 月 日	ひなまつり	中止

(6) 防災訓練

月 日	部 署 等	訓 練 内 容 他
令和 2年 4 月 1 日	まりあ保育園	防火避難訓練 (日中玄関より出火想定)
令和 2年 5 月 1 日	まりあ保育園	地震避難訓練 (ダンゴムシポーズの練習)
令和 2年 5 月 7 日	ハンナ館	避難訓練 (夜間 1F居室から出火想定)
令和 2年 5 月 11 日	いずみ寮	避難訓練・スプリンクラーのホース確認 (日中 2F集会室から出火想定)
令和 2年 5 月 22 日	みぎわ会	夜間緊急連絡網訓練 全職員 (みぎわ園・会議室から出火想定)
令和 2年 6 月 1 日	まりあ保育園	防犯避難訓練 (不審者対策チェックの確認)
令和 2年 7 月 1 日	まりあ保育園	防火避難訓練 (昼食時台所より出火想定)
令和 2年 7 月 9 日	みぎわ園	避難訓練・消防署通報訓練・消火栓訓練 (夜間 1F特浴室から出火想定)
令和 2年 8 月 1 日	まりあ保育園	地震避難訓練 (日中震度1～2程度の想定)
令和 2年 9 月 1 日	まりあ保育園	防犯避難訓練 (日中戸外不審者発見の想定)
令和 2年 9 月 2 日	いずみ寮	避難訓練 (日中 河川氾濫による水害想定)
令和 2年 10 月 1 日	まりあ保育園	消防避難訓練の映像鑑賞 (火事のアニメ映像鑑賞)
令和 2年 10 月 2 日	いずみ寮	避難訓練 (夜間 1F厨房より出火想定)
令和 2年 10 月 15 日	ハンナ館	避難訓練 (日中 3F居室より出火想定)
令和 2年 11 月 1 日	まりあ保育園	防火避難訓練 (日中遊戯室より出火想定)
令和 2年 11 月 9 日	みぎわ園	避難訓練・消火栓訓練 (夜間2Fケアセンターから出火想定)
令和 2年 12 月 1 日	まりあ保育園	設備点検及び避難経路の確認 (消防・防犯設備点検)
令和 3年 1 月 1 日	まりあ保育園	防火避難訓練 (防火紙芝居)
令和 3年 1 月 18 日	ナオミ館	避難訓練・防犯訓練 (日中 ホールから出火想定)
令和 3年 2 月 1 日	まりあ保育園	地震避難訓練 (地震避難映像鑑賞)
令和 3年 3 月 1 日	まりあ保育園	防犯避難訓練 (職員刺す又の使い方の練習)

(7) 地域公益活動

① ボランティアや福祉人材の育成
② 介護相談窓口の設置
③ ヨガ教室の地域開放⇒新型コロナウイルス感染予防のため中止
④ 介護保険事業における社会福祉法人による低所得者への利用者負担軽減
⑤ 災害時の福祉避難所開設
⑥ 認知症カフェ(みぎわカフェ「オアシス」)の実施⇒新型コロナウイルス感染予防のため中止
⑦ 生活困窮者等への就労支援(体験)⇒新型コロナウイルス感染予防のため中止

2.役員会他

(1)理事会・評議員会等開催状況

5 月 23 日	監事監査	令和元年度 業務、会計
5 月 28 日	第1回 理事会	令和元年度 最終補正予算 令和元年度 事業報告 令和元年度 経理区分決算報告 令和元年度 監事監査報告 次回評議員会の開催と議題
6 月 13 日	第1回 評議員会	令和元年度 事業報告 令和元年度 各経理区分決算報告 令和元年度 監事監査報告
9 月 12 日	第2回 理事会	令和2年度 補正予算 評議員選任解任委員の選任
12 月 12 日	第3回 理事会	令和2年度 補正予算 就業規則の一部改正 評議員会の開催中止
1 月 16 日	第2回 評議員会 新型コロナ拡大のため 中止（書面にて報告）	各事業の現況と中間報告 補正予算および予算執行報告 評議員選任解任委員の選任報告 就業規則の一部改正報告
3 月 25 日	第4回 理事会	令和2年度 補正予算 令和3年度 事業計画 令和3年度 当初予算 運営規程の一部改正 就業規則の一部改正 次回評議員会の開催と議題

(2)経営会議開催状況（理事長・管理部）

4 月 24 日	第1回	・今後の予定、人事関係 新型コロナウイルス対応、互助会旅行積立金
5 月 22 日	第2回	・今後の予定、人事関係、監事監査、第1回理事会 新型コロナウイルス対応
6 月 19 日	第3回	・今後の予定、人事関係 新型コロナウイルス対応
7 月 28 日	第4回	・今後の予定、人事関係 新型コロナウイルス対応、評議員選任解任委員、給食業者の検討
8 月 21 日	第5回	・今後の予定、人事関係、第2回理事会 新型コロナウイルス対応、給食関係
9 月 24 日	第6回	・今後の予定、人事関係 新型コロナウイルス対応、賞与評価、年末年始行事、来年度の人事
10 月 23 日	第7回	・今後の予定、人事関係 新型コロナウイルス対応、年末年始行事
11 月 20 日	第8回	・今後の予定、人事関係、第3回理事会、職員プレゼント 新型コロナウイルス対応、介護部勤務態様表の変更、令和3年度合言葉
12 月 25 日	第9回	・今後の予定、人事関係 新型コロナウイルス対応、令和3年度方針、事業計画、年間行事
1 月 19 日	第10回	・今後の予定、人事関係、令和3年度の管理部課題 新型コロナウイルス対応、令和3年度方針、事業計画、年間行事
2 月 16 日	第11回	・今後の予定、人事関係 新型コロナウイルス対応、令和3年の人事、委員会
3 月 19 日	第12回	・今後の予定、人事関係、第4回理事会、介護報酬改定 新型コロナウイルス対応、シルバー宿直員の直接雇用、外国人雇用

3.職員関係

(1)研修

○今年度の方針

年間テーマ 全体研修会を充実させる

- ・職種ごとの研修実施とシステム化
- ・個々の介護技術の確認と標準化

※ 全体研修会はコロナウイルス感染対策の為、計画通りに実施することができませんでした

○法人内研修

(A)職員セミナー ※ 下記の予定は、全て中止となりました

実 施 : 月1回(12回)13:30～15:00

対 象 : 法人全職員

回	研 修 日	内 容	発表者(講師等)
424	令和2年 4 月 27 日	・「各部前年度の評価と新年度の方針、課題」	・ 管理部
425	令和2年 5 月 25 日	・「各部前年度の評価と新年度の方針、課題」 ・「身体拘束廃止の基本」 ・「感染予防の基本」	・ 各委員長 ・ 身体拘束廃止委員会 ・ 感染対策委員会
426	令和2年 6 月 25 日	・「事故防止の基本」 ・「防火対策の基礎」 ・「交通安全」	・ 事故防止委員会 ・ 防火対策委員会 ・ 安全衛生委員会
427	令和2年 7 月 27 日	・「言葉について」	・ 研修委員会
428	令和2年 8 月 25 日	・ 介護職員ストレッチ体操	・ 外部講師
429	令和2年 9 月 25 日	・「各委員会上半期の評価と課題」	・ 各委員会
430	令和2年 10 月 26 日	・「感染対策の基本」 ・「苦情報告」他	・ 感染症対策委員会 ・ 苦情解決委員会
431	令和2年 11 月 25 日	・「メンタルヘルス・パワハラ・セクハラ」 ・「看取り介護と褥瘡予防」	・ 外部講師 ・ 看取り介護委員会
432	令和2年 12 月 21 日	・ その他	
433	令和2年 1 月 25 日	・「身体拘束(虐待防止含む)」 ・「事故防止の基本」	・ 身体拘束廃止委員会 ・ 事故防止委員会
434	令和2年 2 月 25 日	・「職員アンケート結果」	・ サービス向上委員会
435	令和2年 3 月 25 日	・ 新年度の方針課題	・ 管理部

★その他

- ・部署や学習グループからの研究発表
- ・視察や研修報告

(B)セミナー以外の研修

★新任職員研修

内 容 : 法人新任職員研修要綱に沿った講義・実技演習他
期 間 : 講義、座学は入職直後にパソコンで視聴 実技研修 8月25日、9月25日
対 象 : 令和2年度新規採用者及び令和2年度中途採用者
講 師 : 園長他管理部、各部主任、副主任等責任者

★介護職員研修

内 容 : 喀痰吸引実技再評価研修
期 間 : 令和2年7月、8月
対 象 : みぎわ園介護職員33名
目 的 : 個々に自己評価する事で、正しい手順を再確認

★給食職員研修

内 容 : 厨房内の衛生管理について
期 間 : 令和2年9月28日
対 象 : 管理栄養士、給食部職員、管理部
目 的 : 衛生管理の再確認と徹底

★感染症対策に関する研修

内 容 : 新型コロナウイルス対応について
期 間 : 令和2年2月15日～2月28日
対 象 : 法人全職員
目 的 : 予防と感染時の対応を学び、意識の統一とマニュアルの周知

★身体拘束廃止に関する研修

内 容 : 身体拘束廃止
期 間 : 令和2年8月、12月
対 象 : 令和2年度新規採用職員、法人全職員
目 的 : 身体拘束廃止に向けた取り組み、知識を深める

★各事業所、部署、委員会、任意のグループ等での研修

- ・ 新任職員個別研修
- ・ 「ホットゼミナール」、「食を学ぼう会」、中止

○法人外研修、出張等

月	日	研 修 名	場所・方法	所属	部署	人数
7	8	第2回東播磨ブロック常任理事会	加古川	み	管理	1
7	19	介護支援専門員 感染症対策研修会	神戸	居	相談	1
7	28	県老協編集委員会	オンライン	居	相談	1
7	29	県老協施設長研修会	オンライン	み	管理	1
8	3	西脇市認知症アセスメントシート研修会	市内	居	相談	1
8	25	居宅介護支援事業者説明会	市内	居	相談	1
9	2	全国軽費老人ホーム講義会(緊急セミナー)	オンライン	い	管理	1
9	25	県老協新型コロナ感染症	オンライン	み	管理	2
9	25	県老協職員研修会	オンライン	み	管理	2
10	5	社会福祉士会防災対応力向上研修	小野	居	相談	2
10	6	県老協 対応向上研修	オンライン	み	相・看	2
10	14	県介護支援専門員協会 西脇・多可支部定例会	多可	居	相談	3
10	19	社会福祉士会防災対応力向上研修	丹波	居	相談	2
10	23	県経営協定例会	オンライン	み	管理	1
10	27	明治オンラインセミナー	オンライン	み	相談	1
11	1	他職種連携歯科訪問診療講演会	オンライン	居	相談	2
11	19	社会福祉士会防災対応力向上研修	加古川	居	相談	1
11	19	県労協職員研修会	オンライン	み・い	介護	2
11	28	多職種連携研修会	市内	居	相談	2
1	28	兵庫県経営協セミナー	オンライン	み	管理	1
1	29	ブロック研修「ブロック認知症体験会」	オンライン	み・い	介護	4
2	27	ブロック研修「日課の中でできる生活リハビリ」	オンライン	い	介護	1
2	27	医療・介護連携による人生の最終段階における対応向上研修会	オンライン	居	相談	1
3	2	県社協施設ケアマネジメント研修会	神戸	み	相談	1
3	2	県介護支援専門員協会 東播磨エリア理事会	オンライン	居	相談	1

3	4	介護報酬改定研修会（栄養関連）	オンライン	み	相	1
3	10	ブロック研修「職員が辞めない職場作り」	オンライン	み	介護	2
3	27	加東市気づきの事例検討会基礎研修	オンライン	居	相談	1
6～7月		Access基礎	市内	み	相談	1
8月		介護支援専門員研修	神戸	み	相談	1
10・11月	7日間	介護福祉士実務者研修		み	介護	2
10～3月		Excel VBA研修	市内	み	相談	1
					延べ	47

○関連組織等法人外での役割

みぎわ園 施設長	東播磨ブロック副会長・県老協研修委員 西脇多可介護認定審査会委員
みぎわ園 総括主任	西脇多可介護認定審査会委員
みぎわ園 相談部主任	県老協「サービス評価事業」委員
居宅介護支援事業所 副主任	県老協広報誌編集委員 兵庫県介護支援専門員協会西脇多可支部事務局

○個別研修計画

・居宅介護支援事業所

職員	研修課題	方法/機会	内容	評価/結果
A	①昨年に引き続き対人援助技術(質問力)を上げる ②給付管理業務を含む業務の効率化 全体ケースの把握	①西脇多可気づきの研修会に参加、地域ケア会議への参加 ②月1の給付管理の際に、毎月の利用者の動きを把握	①質問力の向上を目指す事業所内での活用も含む ②利用者の動きを把握し、新規利用者の定着を目指す	①コロナ感染拡大で、研修が減り、十分に取組めたとは言えない ただ、質問力は、常に意識した ②新規契約者の定着はできたが、全体ケースの把握は難しかった
B	①定例会の出席だけでなく、書籍や外部研修を通してアセスメント力のアップを目指す ②利用者の状態変化に沿った介護計画を随時更新し作成していく	①気づきの事例検討会に参加し、自己啓発に努める ②更新時には、確実に計画書作成し、利用者の課題解決につなげる	①定例会以外にも、月刊誌や県の研修等で情報を得る ②モニタリングをしっかりと行い、常に計画書の見直しをしていく	コロナ禍ではあったが、ACPや感染対策について学ぶ機会を得た 対面でモニタリングできることの大切さを感じるとともに、事業所との連携のもとご利用者の変化に随時対応できるよう常にアンテナをはっておくことを心がけた
C	アセスメントの力を身につけ、具体的な言葉で分かりやすく説明できるようになる	定例会や研修や著書、事業所内の検討等で学ぶ 訪問先や担当者会議で学びを得る	聞き取りの中で何が必要か根拠等、分析することを意識する 関係機関の対人援助技術を観察する	コロナ禍で研修等なく、ケアマネ関係の書籍を読む アセスメント不足を反省、この一年電話での応対も含め、相手に伝わらなかったこともあり、50点
D	健康志向が強い最近に準ずるように、介護予防啓発活動を行う	関係機関からの情報を的確に、日々の訪問の中で伝えられるようにする	健康寿命を伸ばす為、社会活動、適度な運動、適切な食生活を支えられるように働きかけていく	市健康課からの情報と健康アンバサダー通信を活用、パンフレットを渡す等積極的に情報発信することができた
E	望む援助に寄り添えるように、対人援助技術を身につけ、確実に業務を行う	介護支援専門員更新研修で習得した知識を日々の業務に活かす 日常のコミュニケーションを大切にし 苦手意識をなくす	訪問を密にしコミュニケーションを図る アセスメント・プランニング・モニタリングと一連の記録を残す	コロナ禍ではあったが、必要に応じての訪問、電話、書面での聞き取りは行っている 更新研修での学びを活かし、より充実したプランニングを目指したい

・ヘルパーステーション

職員	研修課題	方法/機会	内容	評価/結果
A	サ責として知識を積み、計画書作成に生かせるよう老計第10号を学ぶ	月刊誌を読み、学んだ事をヘルパーにも伝えて部署の力も上げていく	老計10業を学び、ヘルパーが迷いなく援助できる計画書を作る	基礎を学ぶことで初回の計画書を作る時のポイントに気付けた計画段階でポイントを押さえ話し合う事で具体的な計画書を作れるようになった
B	サービス提供責任者として勉強し、知識を身につける	①月刊誌を読み、知識を高める ②交流会や内外部の研修に参加する	訪問介護計画書を作る中で疑問に感じたことなどすぐに確認し、寄り実施しやすい計画書を作る	①時間を見つけて「サービス提供責任者の必須知識」の本を読めた ②研修参加はできなかったが、疑問に感じた事はサ責同士、またケアマネにも相談できた
C	利用者に対しより良いケアを提供できるよう幅広い知識と技術を学ぶ	先輩職員から援助方法と技術を学ぶ	一対一の援助の中で利用者に安心して頂けるよう、確実にケアを実施し、振り返りを行う	分からない事は先輩方に聞いたり「へるばる」を読み、ポイントを学ぶことができた 今後も先輩から、また本からも幅広く知識と技術を学びたい
D	利用者に対しヘルパーとしての知識や技術を身につける	月刊誌を読み知識を高める	訪問時に利用者の話を聞き、少しの変化にも気付けるようにする	不安や疑問がある時は主任や先輩に相談して、利用者の対応ができるようになった 今後も本を読み基本を身につけて知識技術を向上させたい
E	個々の利用者に対し、気持ちの寄りをつた介護や支援をできるよう学ぶ	月刊誌を読み、色々な知識を身につける	訪問時に感じた小さな気づきを記録し、ヘルパー同士共有できるようにする	定期的に月刊誌を読み、基本的な対応法を再確認するよう心掛けしている また、訪問時の記録をヘルパー同士共有できるよう記入の仕方を向上させている
F	認知症のある利用者とのコミュニケーションについて学び、ヘルパーとして適切な介護や支援を学ぶ	①本を読んだり先輩方からのアドバイスを聞いたりする ②講習会に参加して学ぶ	訪問時に利用者の話を傾聴し、身体的精神的な変化に気付けるようにする	認知症についての本を読み、適切な介護や支援を実践しています

(2) 入退職の状況

		正規職員		嘱託職員		非常勤職員		合計	
		入職数	退職数	入職数	退職数	入職数	退職数	入職数	退職数
みぎわ園	31年度	4	4	4	3	4	7	12	14
	2年度	6	8	7	1	6	5	19	14
いずみ寮	31年度					1		1	0
	2年度			2		1	1	3	1
ハンナ館	31年度						1	0	1
	2年度							0	0
ナオミ館	31年度		1	2		3	3	5	4
	2年度			1	2			1	2
居宅支援 事業所	31年度							0	0
	2年度							0	0
ヘルパー ステーション	31年度							0	0
	2年度		1					0	1
まりあ 保育園	31年度				1		1	0	2
	2年度			1				1	0
合計	31年度	4	5	6	4	8	12	18	21
	2年度	6	9	11	3	7	6	24	18

(3) 実習、研修受入

日 程	学 校 等	人 数
令和2年 6 月 3～7 日	トライやる・ウィーク（西脇南中学校）	コロナの為中止
令和2年 8 月 6～8 日	介護職員初任者研修（多可高等学校）	コロナの為中止
令和2年 8 月 26～28 日	インターンシップ（西脇工業高等学校）	コロナの為中止
令和2年 7月から12月まで	教育免許法の特例に基づく「介護体験」	コロナの為中止
令和2年 年間0回	就労準備支援事業（西脇市・加西市・加東市）	コロナの為中止

※ 例年開催していた日程を記載

(4)有資格者の状況

資 格	受験、受講による 取得者数		採用による 取得者数		退職者数		有資格者数	
	31年度	2年度	31年度	2年度	31年度	2年度	2年 4月	3年 4月
社会福祉士					1		8	8
介護福祉士	1	2	1	1	4	3	65	71
介護支援専門員		1			1		18	19
主任介護支援専門員							2	2
社会福祉主事					1	1	23	22
理学・作業療法士				1			1	2
正看護師			5	3	2	2	8	9
准看護師			1	2	2	4	7	5
管理栄養士							1	1
栄養士			2			2	8	6
調理師			1	3	4		17	20
防火管理者	2		1		4	1	28	27
衛生管理者		1			1		6	7
危険物取扱者				1	2		6	7
ボイラー技士					1		1	1
大型自動車免許			3	1	4	1	6	6
保育士				1		2	10	9
介護実務者(旧ヘルパー1級)					1		3	3
介護初任者(旧ヘルパー2級)			3	6	3	4	30	32
喀痰吸引介護実践者	4	2				3	45	44
喀痰吸引指導看護師							3	2
認知症介護実践者							8	8
介護アセッサー							2	2
合計	7	6	17	19	31	23	306	313

(5)福利厚生

日 程				内 容
令和2年	4 月	10 日		互助会総会
令和2年	5 月	15 日		新任職員歓迎パーティー⇒中止
令和2年	6 月	17.18.19 日		前期健康診断（全職員）
令和2年	6 月 7 月	27 日 4 日		介護職員腰痛検査
令和2年	7 月	23 日		子ども参観日⇒中止
令和2年	8 月	3 日		職員旅行1班⇒中止
令和2年	9 月	15.16 日		職員旅行2班⇒中止
令和2年	10 月	22 日		職員インフルエンザ予防接種
令和2年	10 月	21 日		職員旅行3班⇒中止
令和2年	11 月	26.27 日		職員旅行4班⇒中止
令和2年	12 月 12 月	5 日 19 日		介護職員腰痛検査
令和2年	12 月	5 日		忘年会（西脇ロイヤルホテル）⇒中止
令和2年	12 月 12 月	10 日 11 日		後期健康診断（夜勤者・前期再検者）
新型コロナ慰労①				5月21日 全職員へステーキ肉(200g) プレゼント
新型コロナ慰労②				12月24日 全職員へ5,000円 支給
新型コロナ慰労③				職員互助会で15万円相当のプレゼント抽選会をする 27名の職員が当選
毎月25日				誕生プレゼント(管理部からのメッセージカード、お菓子の詰め合せ)
毎週水曜日 他随時				職員相談室
毎週火曜日 18:30～19:30				ヨガ教室(講師派遣)⇒中止
永年勤続表彰（4月）				勤続5年9名・10年6名・20年6名

4. 委員会の目標と評価

(1) 防火対策委員会の目標と評価

(委員会の目的・内容)

防火、防災に係る基本方針と重要事項の審議、決定を行い、ご利用者並びに職員の安全確保と災害に対する備えを実行する

(委員構成)

園長、事務長、所長、館長、寮長、総括主任、各部主任、防火管理者

(目 標)	職員の防火・防災意識の向上と、ご利用者の安全確保
(実行計画)	ご利用者と安全に避難できるように訓練を重ねる事と、防災意識を高める
(数値目標)	訓練前のシュミレーション充実と訓練実施、日本における災害対策の知識を高める
(達成率)	85%
(評 価)	コロナ禍の影響で各施設での小規模な訓練となりましたが、訓練前のシュミレーションも充実しておりしっかり訓練ができた 日本における災害対策の知識も、資料で深められた

(委員会の開催) 月例で12回 (パソコンで情報共有ソフトを使用しての会議)

(活動特記)

- ・法定の消防設備点検は、業者により全施設年2回実施
- ・毎年の、防火管理者講習2名受講(防火管理者資格を取得)は新型コロナの関係で中止

(2) 給食委員会の目標と評価

(委員会の目的・内容)

給食関係に係る方針、計画等全般、献立、特別食、行事食等の打ち合わせ等

(委員構成)

園長、事務長、寮長、所長、館長、総括主任、各部主任

(目 標)	楽しみとなる食事提供及び各部署、各施設の連携強化
(実行計画)	各部署、各施設での情報を共有し食事提供に繋げる
(数値目標)	毎月実施
(達成率)	80%
(評 価)	毎月の行事食等で楽しみとなる食事提供が出来た

(委員会の開催) 月例で12回 (パソコンで情報共有ソフトを使用しての会議)

(活動特記)

利用者の情報を各部署と各施設で共有していき、連携強化に努めた

(3) 入所計画委員会の目標と評価

(委員会の目的・内容)

みぎわ園入所者の決定、申込者の評価、調整及びマニュアルの整備、見直し、いずみ寮・ハンナ館申込者の確認等

(委員構成)

嘱託医、園長、事務長、寮長、所長、館長、総括主任、各部責任者、他

(目 標)	申込者の適切な入所判定を行い、空床期間を短縮する
(実行計画)	優先度の高い方を常に15名以上確保する 電話、訪問等状況を把握し、早期の入園に繋ぐ
(数値目標)	ベッド利用率を長期95% 短期92%以上とする
(達成率)	50%
(評 価)	長期95.80%、短期71.54%、全体93.37%。短期は目標から大きくズレが生じた

(委員会の開催) 月例で12回 (パソコンで情報共有ソフトを使用しての会議)

(活動特記)

- ・3月末付で待機者は233名で昨年度より増加している
- ・入所申込みの月平均受付件数 9.8名で昨年度より増加している
- ・月平均の入所者数 3.5名で昨年度と同水準

(4) 感染症対策委員会の目標と評価

(委員会の目的・内容)

施設内における感染症予防の対策、研究及び指針、マニュアルの整備、見直し、発生時の対応等

(委員構成)

産業医、園長、事務長、寮長、所長、館長、総括主任、各部主任

(目 標)	感染予防を常に意識し、感染拡大を防止する
(実行計画)	① 標準予防策の徹底と評価及び問題提起 ② 感染情報の共有 ③ 感染予防及び医療的ケアに関する研修実施
(数値目標)	① 4期に分けて委員会で報告と評価をし問題について検討する ② 月1回の委員会で感染情報の共有を行う ③ 年1回、全職員対象の研修会を実施、毎月痰吸引研修実施
(達成率)	90%
(評 価)	年間通して各部署標準予防策の徹底に努めることができた 新型コロナ感染情報については毎月委員会報告し情報共有出来ている 新型コロナウイルス感染対策マニュアル、ゾーニング案について作成し、感染対策動画による視聴で全職員の周知に努めた

(委員会の開催) 月例で12回 7月臨時1回

(活動特記)

前年度2月から新型コロナウイルス感染の世界的な拡大に伴い、施設内でのスタンダードプリコーションの徹底と職場以外での手洗い、マスク装着の徹底、不要の外出自粛の呼びかけや水際対策として短期利用者受け入れの縮小、面会中止などあらゆる面で感染防止対策を行った結果、感染の持ち込みやクラスターは発生していない

(5) 事故防止委員会の目標と評価

(委員会の目的・内容)

施設内における利用者に関する事故事例(インシデント含む)の収集後の分析、事故防止に向けた取り組みに関する提言のとりまとめ、及び指針、マニュアルの整備、見直し等

(委員構成)

総括主任、各部代表者

(目 標)	リスクマネジメントの重要性を再確認する
(実行計画)	ヒヤリハットを利用しリスクマネジメントを有効にする
(数値目標)	ヒヤリハットの実践を踏まえて新しいレポートを作成する
(達成率)	40%
(評 価)	パソコンで情報共有ソフトを使用しての会議は出来なかったが、ヒヤリハット報告書へは毎月各施設・部署から報告が上がっており、部署内で再発防止策が検討されている 今年度皮膚剥離の事故報告が数多く上がり年度末には、文書での研修を各施設・部署で行った また、ヒヤリハット報告書の書き方の研修も同時に配布し感想・意見がたくさん募れている

(委員会の開催) 今年度感染対策対応のため中止

(活動特記)

・「事故報告書」 37件
・「ヒヤリハットレポート①」 228件
・「ヒヤリハットレポート②」 195件

(6) 苦情解決委員会の目標と評価

(委員会の目的・内容)

施設内における苦情、意見等の対応、再発防止に向けた取り組みに関する提言の取りまとめ及びマニュアルの整備見直し等

(委員構成)

各部代表者

(目 標)	報告書・レポートの情報を共有し同じ事案が出ないように努める
(実行計画)	要因の確認と検討を行う
(数値目標)	年1回セミナーでの報告を行う
(達成率)	80%
(評 価)	初めてパソコンで情報共有ソフトを使用しての会議を実施する 意見交換で難しい部分はあったものの毎月実施できたのは良かったと思う レポートでは、同じ事案が出ており周知の難しさを感じた 来年度も情報共有ソフトを使用した委員会となるので沢山の意見と周知について努めていきたい

(委員会の開催) 月例で計12回 (パソコンで情報共有ソフトを使用しての会議)

(活動特記) ・「苦情報告書」 5件 ・「気づきレポート」 23件

(7) 身体拘束廃止委員会の目標と評価

(委員会の目的・内容)

身体拘束廃止に向けた取り組み、研究に関する提言の取りまとめ及び指針、マニュアルの整備、見直し等

(委員構成)

総括主任、各部代表者

(目 標)	身体拘束廃止にむけて、身体や言葉などについての知識を深める
(実行計画)	毎月经過観察の検討、また拘束やそれに関わる勉強会を行い各部へフィードバックする
(数値目標)	委員会での拘束解除の検討、また年2回の発表にむけての準備
(達成率)	80%
(評 価)	今年度はコロナウイルス感染症により、一度も対面による会議が開催されなかった かわりにパソコンで情報共有ソフトを使用しての会議を行っているが、意見交換などが積極的に出来なかったのは残念であった しなければならない研修や毎月の委員会開催などはきちんと出来たのは評価できるが、今後身体拘束廃止にむけてどのように会議を進めていけるのかが課題である

(委員会の開催) 月例で12回 (パソコンで情報共有ソフトを使用しての会議)

(活動特記) ・身体拘束の現状として「車いす安全ベルト使用」5件 (短期0件)
・「ベッド柵(4点)使用」6件 (短期2件)
・「つなぎ服着用」3件 (短期0件) ・ミトン2件

(8) 第三者委員会の目標と評価

(委員会の目的・内容)

第三者委員からの意見聴取、施設内における苦情、意見等の報告、再発防止に向けた取り組みの報告、検討

(委員構成)

第三者委員、理事長、園長、事務長、寮長、所長、館長、総括主任、各部代表者

(目 標)	第三者委員と情報を共有し、法人内の状況を理解していただく
(実行計画)	法人内における苦情や相談を定期的に第三者委員に報告する
(数値目標)	年3回 (6、10、2月)に委員会を開催する
(達成率)	100%
(評 価)	パソコンで情報共有ソフトを使用して委員会を開催した 第三者委員に報告内容を送付し情報を共有してもらい、それぞれの意見を出し合うことで、状況説明や今後の改善点への意見が出ている 第三者委員へは委員会の内容を送付した

(委員会の開催) 年3回 (パソコンで情報共有ソフトを使用しての会議)

(活動特記) 3回ともパソコンで情報共有ソフトを使用しての開催となった 担当者からより詳しい状況説明があり今後共有ソフトでの開催について考えさせられた

(9) サービス向上委員会の目標と評価

(委員会の目的・内容)

職員、ご利用者、ご家族、第三者からの情報収集、分析、検討を行い、サービスの自己評価、サービス向上に関する活動の提言、実施

(委員構成)

各部代表者

(目 標)	ご利用者へのサービス向上に向けて継続的な取り組みを発信する
(実行計画)	具体的な内容を設定し、全体で取り組み、振り返りを行う
(数値目標)	一つでも定着するよう取り組む
(達成率)	70%
(評 価)	「目線をあげてみた」を一年間通して呼びかけ 感染症予防の為に忙しい業務が続く時だからこそ、皆が一呼吸おき、落ち着いて業務にあたり、ご利用者への良いケアが提供できるようにした委員個々からの呼びかけが中心となったが一年通して努力できた 「現場からの声」では注意すべき点の他に、良い意見も沢山いただいている この良い意見をどのように全職員に伝えていくかを今後の課題としてあげたい 例年通り、「職員アンケート」を実施した

(委員会の開催) ・年間12回 (パソコンで情報共有ソフトを使用しての会議)

(活動特記) ・現場からの声(書面で8件) ・職員アンケートの実施

(10) 広報誌編集委員会の目標と評価

(委員会の目的・内容)

月刊広報誌「みぎわ会だより」及び「事業報告書」の編集、発行、その他広報に関する検討、提言等

(委員構成)

事務長、編集委員

(目 標)	年4回の発行の中でより充実した誌面の編集に取り組み、情報を発信していく
(実行計画)	法人としての取り組み・各施設の取り組みや行事が伝わりやすい内容とする
(数値目標)	新たな工夫を3点以上取り入れる
(達成率)	80%
(評 価)	今年度からみぎわ会だよりを、年4回の発行・2ページ増の8ページ編成で作成している 今年度は予期していなかったコロナ禍の状況の中行事等が行えず、記事にする材料が乏しく、掲載する内容を企画していくことがとても難しかった そんな中でも協力して材料集めや構成を工夫し、形にできたと思う

(委員会の開催) 月例で12回と「事業報告書」編集で1回、計13回

(活動特記) ・「事業報告書」を作成、関係機関等に配布
・「みぎわ会だより」は隔月約820部作成、うち800部ほど配布、郵送

(11) 安全衛生委員会の目標と評価

(委員会の目的・内容)

法人職員の労働衛生管理に関する事の協議による改善を実行し、職員の安全衛生に努める

(委員構成)

産業医、園長、事務長、寮長、所長、館長、総括主任、各部主任、管理栄養士

(目 標)	安全で働きやすい職場環境作りを行う
(実行計画)	確実な定期巡視、各部署や個別の提起[4S整理・整頓・清潔・清掃]・KY(危険予知)、メンタルヘルスに伝える
(数値目標)	労働災害「0」
(達成率)	85%
(評 価)	巡視は感染拡大防止に努め、工夫して行うことができた 各部署、個別の提起にも応えることができた

(委員会の開催) 月例で12回 (パソコンで情報共有ソフトを使用しての会議)

(活動特記) ・労働災害は「1件」であった
・職員の4S、KY、メンタルヘルスに関する提起が多くあり、4Sは意識できている
・衛生管理者、安全衛生推進者による、定期巡視は工夫して行えた

(12) 研修委員会の目標と評価

(委員会の目的・内容)

全体研修(職員セミナー)のプログラムの検討、施設内研修・施設外研修他職員の研修に関する検討、提言等

(委員構成)

総括主任、各部署代表、研修アドバイザー

(目 標)	「施設内研修」の効率化・円滑化に努め、内容の充実化を図りみぎわ会の礎に貢献する
(実行計画)	年間通しての必須研修の開催。セミナー時等撮影の技術向上とデーターの編集技術向上
(数値目標)	必須研修と現場からのニーズによる研修の構築と開催 データー撮影・編集の新方法開拓
(達成率)	10%
(評 価)	必須研修は感染症対策委員会と協力して実行できたが、コロナにより全体研修が全く行うことができなかった 情報共有ソフトだけでの議論は困難で、目標の研修の充実化を図るということはほとんどできなかった

(委員会の開催) 月例で2回 (パソコンで情報共有ソフトを使用しての会議)

(活動特記)

- ・施設内外の研修の中止
- ・年度の中ごろからオンラインでの研修の試行
- ・オンラインの設備、環境を整えている

(13) 看取り介護委員会の目標と評価

(委員会の目的・内容)

利用者の看取り介護に関する学習と実践、職員への啓蒙等

(委員構成)

総括主任、看護部、相談員、各階介護部、給食部、研修アドバイザー、牧師

(目 標)	ご利用者のご家族の思いに寄り添う看取りケアの実践
(実行計画)	看取りケア実践の方法を学び、フィードバックができる
(数値目標)	年4回の研修参加又は勉強会により知識を深める
(達成率)	80%
(評 価)	勉強会は”タクティールケア”についてと、資料を基に委員の中で意見交換をした 改めて看取りについて考える機会となったが現場へのフィードバックまでは出来てない 目標に関しては、長期入園されてから退園されるまでの期間が短くなってきており、その方の状態に合ったケアを模索しながら実践出来ていると思う

(委員会の開催) 月例で11回 (パソコンで情報共有ソフトを使用しての会議)

(活動特記)

職員勉強会として今年度の事例報告を行いさまざまな意見や感想が出ている また有難いことにご家族より感謝の言葉もたくさん頂けた その言葉で職員は救われているのではと感じる 来年度はさらに”よりよい看取りケア”の実践に向けて、疑問や課題に取り組んでいければと思う

※ 新型コロナウイルスにより、多くの委員会はオンラインによる開催に変更となった
情報共有ソフト、グループウェア【aipo】を使用した

特別養護老人ホーム

みぎわ園



5月 記念植樹(開園50周年)



5月 あさがおの種まき



8月 特殊入浴機説明会



8月 オンライン礼拝開始



9月 新任研修



9月 野菜の収穫



9月 売店(閉店)



9月 職員による散髪(有資格者)



11月 コロナ禍の誕生会



12月 オンライン燭火礼拝

1 .利用状況

		長期（135床）					短期（15床）			全体（150床）	
月	日数	延利用者数 (人)	延入院数 (人)	合計利用数 (人)	平均利用数 (人)	長期稼働率 (%)	延利用数 (人)	平均利用数 (人)	短期稼働率 (%)	平均利用数 (人)	全体稼働率 (%)
4月	30	3,993	83	3,910	130.33	96.54	366	12.20	81.33	142.53	95.02
5月	31	4,091	84	4,007	129.26	95.75	306	9.87	65.81	139.13	92.75
6月	30	3,993	163	3,830	127.67	94.57	288	9.60	64.00	137.27	91.51
7月	31	4,120	162	3,958	127.68	94.58	301	9.71	64.73	137.39	91.59
8月	31	4,141	98	4,043	130.42	96.61	383	12.35	82.37	142.77	95.18
9月	30	4,023	73	3,950	131.67	97.53	375	12.50	83.33	144.17	96.11
10月	31	4,164	124	4,040	130.32	96.54	301	9.71	64.73	140.03	93.35
11月	30	3,944	82	3,862	128.73	95.36	313	10.43	69.56	139.17	92.78
12月	31	4,075	57	4,018	129.61	96.01	315	10.16	67.74	139.77	93.18
1月	31	4,086	109	3,977	128.29	95.03	354	11.42	76.13	139.71	93.14
2月	28	3,695	69	3,626	129.50	95.93	267	9.54	63.57	139.04	92.69
3月	31	4,067	85	3,982	128.45	95.15	348	11.23	74.84	139.68	93.12
計or平均	365	48,392	1,189	47,203	129.32	95.80	3,917	10.73	71.54	140.05	93.37
前年度 計or平均	366	47,880	1,767	46,113	125.99	93.33	4,345	11.87	79.14	137.77	91.93

		利用者		入退所(人)			申込者(人)			短期(人)	職員(人)
月	日数	平均介護度	平均在園期間	入所人数	退所人数	1日付現員	新規申込数	申込取下数	1日付待機数	新規利用数	1日付待機数
4月	30	3.76	3.42	4	3	133	12	1	207	4	93.06
5月	31	3.78	3.42	3	5	134	7	6	214	3	96.06
6月	30	3.78	3.36	3	1	132	7	2	213	2	95.81
7月	31	3.76	3.37	4	5	134	4	1	215	1	98.81
8月	31	3.80	3.42	2	2	133	12	0	215	4	98.06
9月	30	3.84	3.47	2	1	133	12	1	224	2	97.56
10月	31	3.82	3.52	3	4	134	13	3	234	4	96.56
11月	30	3.80	3.55	4	6	133	8	7	242	3	97.26
12月	31	3.76	3.62	4	4	131	12	2	238	1	97.21
1月	31	3.76	3.63	4	1	131	9	24	244	1	97.96
2月	28	3.74	3.60	4	7	135	13	3	225	1	101.66
3月	31	3.72	3.68	5	5	131	9	2	231	2	101.66
計or平均	365	3.78	3.51	42	44	132.83	118	52	222.00	28	97.64
前年度 計or平均	366			47	47	131.00	93	55	217	42	93.72

2. 行事、療法、ボランティア等

(1) 行事

(A) 主な行事

月 日	行 事	場所・行き先	参加人数	ボラ・家族	昨年度 参加人数	昨年度 ボラ・家族
4 月 1 日 ~	お花見	みぎわ会敷地内	78		88	
4 月 日	お花見まつり	デイルーム	中止		中止	
5 月 24 日	西脇高校家庭クラブ交流会	デイルーム	中止		中止	
6 月 5 日	野外イベント(雨天の為室内)	各フロア	中止		111	3
6 月 7 日	トライやる生徒たちによる演奏会	デイルーム	中止		69	
7 月 8 日	七夕まつり	デイルーム	中止		113	
8 月 3 日	夏祭り	職員駐車場	中止		170	266
9 月 7 日	西脇工業高校吹奏楽部;演奏会	デイルーム	中止		61	13
9 月 16 日	長寿の祝会	講堂	中止		39	13
10 月 1 日	運動会	雨天の為デイルーム	中止		125	35
10 月 6 日	平野町子供神輿	中庭	中止		69	
11 月 1~7 日	文化祭(フラワーアレンジメント~7日)	1階談話室	44			
11 月 6 日	文化祭(お茶会)	講堂	中止		159	
11 月 2 日	文化祭(コンサート)	講堂	中止		93	
11 月 3 日	家族会(交流会)	講堂	中止		中止	33
12 月 6 日	西脇高校家庭クラブ・箏曲部	デイルーム	中止		35	18
12 月 9 日	芳田子ども園交流会	デイルーム	中止		51	25
12 月 23 日	燭火礼拝(オンライン)	教会と各食堂	約60		75	
12 月 28 日	もちつき会	デイルーム	中止		中止	
2 月 3 日	節分祭	各フロア	中止		84	
3 月 3 日	ひなまつり・西脇高校家庭クラブ	デイルーム	中止		中止	

(B) 月例等行事

回 数	行 事	参加人数	家族	前年度 参加人数	前年度 家族
毎月 1 回	誕生会	74	0	111	74
毎月 1 回	自治会	0		375	
毎月 1 回	記念会	0		274	
毎週 1 回	聖日礼拝	298		894	

(2) 療法活動

	実施回数	平均参加人数	前年度 実施回数	前年度 平均参加人数
音楽療法	月 回	18 名	月 5 回	36 名

※今年度は新型コロナウイルスの為、1回の実施のみ

(3) 歯科衛生士による口腔ケア

実施月	実施人数	昨年度 実施人数	実施月	実施人数	昨年度 実施人数
4 月	コロナの為中止	116	10 月	108	117
5 月	コロナの為中止	114	11 月	106	112
6 月	98	119	12 月	コロナの為中止	112
7 月	59	115	1 月	コロナの為中止	111
8 月	コロナの為中止	116	2 月	コロナの為中止	111
9 月	66	120	3 月	110	コロナの為中止

※利用者1名に対し月2回実施する

※月1回の実施は人数加算はしていない

※歯科衛生士は週2回2~3名訪問、利用者30名~54名をケア

(4)レクリハ活動

- ・ 書道教室（ラッシャンペン・筆ペン・毛筆）
- ・ カレンダー色塗り
- ・ 体操（手足の運動・口腔体操・発声練習）
- ・ 歌（童謡・懐メロ）
- ・ DVD観賞・朗読・紙芝居など
- ・ 歩行練習（四輪歩行車・手を引く）
- ・ 車いすの自操練習
- ・ タオルたたみ（毎日、10名ほど）
- ・ 園芸活動
- ・ 戸外散歩（気候の良い時期に15日間、平均7名参加）
- ・ 七夕飾り作り（6月～7月に10日間、平均10名参加）

(5)ボランティア

	回 数	延べ人数	前年度 延べ人数
老人会	月 1 回	中止	27
天理教	月 1 回	中止	38
立正佼成会	月 1 回	中止	80
美容師	月 3 回	26	43
ほのぼの会(歌・ネイル・カラオケ)	月 10 回	中止	302
繕い物等	週 2 回	中止	164
誕生会お化粧	月 1 回	中止	12

(6)売店

	年間延べ利用者	前年度 年間延べ利用者	営業日	前年度 営業日
みぎわ園利用者	547 人	720 人	22 日	35 日
時 間	午後2時00分～3時00分			

(7)ラウンジ

	年間延べ利用者	前年度 年間延べ利用者	営業日	前年度 営業日
みぎわ園利用者	0 人	362 人	年 0 日間	年 10 日間
時 間	午後1時30分～3時00分			

3.各部の目標と評価

(1)総務部の目標と評価

(職員構成)

主任、事務員、運転員、清掃職員、洗濯員

(目標)	備品や物品の管理・メンテナンスの充実を目指す
(実行計画)	ミーティングにて意見交換行い意識の向上を行う
(数値目標)	毎月実施する
(達成率)	100%
(評価)	日常の業務から気になる箇所を挙げていき、総務にて出来る範囲で点検や改善に努めたミーティングでは沢山の意見がでて一人一人が意識出来ており良かったと思う

(ミーティングの開催) 月例で11回

(2)相談部の目標と評価

(職員構成)

主任、副主任、相談員、管理栄養士、機能訓練指導員

(目標)	コンプライアンスに基づき、【重要事項説明書】を下に業務体質の改善を図る
(実行計画)	各種プランへの意識改革とご利用者の生活の質の向上を図り、稼働率安定化を目指す
(数値目標)	セミナー等施設内研修での勉強会や、施設のサービス提供の在り方などから基盤となるケアカンファレンスへの意識改革から運営の改善を行っていく
(達成率)	30%
(評価)	部署内ではミーティング等で各自の意識向上を図れてきたが、他部署への働きかけは不十分であった

(ミーティングの開催) 月例で12回

(3)介護部1階の目標と評価

(職員構成)

主任、副主任、介護職員

(目標)	ご利用者の満足度100%を目指す
(実行計画)	毎月フロアミーティングを実施、スタッフのスキルや知識の向上を目指す
(数値目標)	毎月目標をたて、達成度を示していく
(達成率)	90%
(評価)	今年度も担当職員が2か月毎に目標を考え実行している 職員それぞれに考え、どのようにすればご利用者の満足度を上げれるか、ご利用者を大切に出来るかを検討しながら、一人一人のスキルなども上昇したのではないかと思います 年間を通してよく出来ていたと評価している

(ミーティングの開催) 月例で10回 (パソコンで情報共有ソフトを使用しての会議)

(4) 介護部2階の目標と評価

(職員構成)
主任、副主任、介護職員

(目標)	安心した暮らしができるよう支援する
(実行計画)	業務を見直すことで、より良いケアを検討する
(数値目標)	①業務改革 ②個別ケアの充実 ③密な記録による情報共有
(達成率)	80%
(評価)	業務の見直し・改革に着目し、ご利用者との関わる時間を作っていくという取り組みを行ってきた。フロアを3分割し、また仕切りを置くことで視覚からも環境を変更してみた。初めは違う動きに戸惑いもあったが、徐々に軌道に乗ってきているように思われる。しかし、長期利用者の入退園の激しさ、また今年度はコロナウィルスの対策と慌ただしい年であった。記録により情報交換も行ってきたが、情報量が膨大であり、どのように情報を広め、また共有するのか課題ではある。情報共有ソフトを使用したり、インカムが導入され、情報共有の新たな手段となっている。目標である「安心した暮らし」という点では、常日頃職員が意識しながら取り組んではいるが、業務をこなすのに精一杯の時もある。実行計画に関しては「業務の見直し」よりよいケアの検討には取り組んできた1年であった。

(ミーティングの開催) パソコン使用や小規模ミーティングも含め必要時に開催

(5) 介護部3階の目標と評価

(職員構成)
主任、副主任、介護職員

(目標)	ご利用者に関わる事の楽しさを見つけともに生活する喜びを感じる
(実行計画)	個別機能訓練をきっかけにご利用者との関わりを密にする
(数値目標)	担当者の観察の目を機能訓練に繋げ訓練を通した生活の記録を行う
(達成率)	80%
(評価)	ご利用者の関わりの中で記録も増えてきつつあり機能訓練プランへの繋がりも出てきたように感じる。精神的に不安が見えるご利用者へのアプローチも、なぜ不安なのかの見極めや関わりを職員間で話す事で機能訓練と交え、ご利用者へと繋げて行ける事を期待する。看取りケアについては看取り期のサインを逃さないように、観察力を上げようと努力が続いており、担当者の観察の目が息づいていたケースもあった。全体に協力しながらの毎日のケアであった。ご利用者との話の中でのトピックが介護日誌に記録されているが、今後の持続を期待する。

(ミーティングの開催) 月例、小規模ミーティングも含め3回

(6) 看護部の目標と評価

(職員構成)
主任、看護職員、介護助手

(目標)	施設看護の効率化を図り、ご利用者の健康・安全・安楽な生活の確保に努める
(実行計画)	①看護業務を見直し、業務効率化を図る ②ご利用者のニーズを把握し求められる看護の提供に努める
(数値目標)	①月1回のナースミーティングで見直し業務について検討する ②ケアカンファレンスに参加し介護・看護について情報を共有する
(達成率)	90%
(評価)	年間を通して看護業務について、検討事項がある場合はナースミーティングなどで相談できている。カンファレンス参加できないこともあったが、事前に情報提供を行っている。カンファレンス内容については、必ず介護記録より看護記録に移し情報共有に努めた。看護部からの情報提供がカンファレンスに反映されていなくともあり残念に思うこともあった。

(ミーティングの開催) 月例で12回

(7) 給食部の目標と評価

(職員構成)

主任、副主任、管理栄養士、調理職員

(目標)	安全で安心できる食事提供及び業務内容の見直し
(実行計画)	衛生管理の強化に努め調理機器を有効活用する
(数値目標)	毎日の手洗い、消毒の徹底と調理業務を統一する
(達成率)	80%
(評価)	衛生管理に対する意識は高めながら日々業務に取り組めた 調理業務統一は新任職員も増えてきているので今後も継続していく

(ミーティングの開催) 月例で12回

4. 面会状況

(1) オンライン面会

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間(件)
実施回数			14	4	7	11	5	1	0	3	11	7	63

※6月11日からオンライン面会開始

※延べ登録者家族33名

(2) 窓ごし・談話室面会

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間(件)
面会回数				61	48	47	53	102	85	46	13	82	537

※7月1日から窓ごし面会開始

※令和3年1月16日から2月末まで、窓ごし面会の規制(新型コロナウイルス対策として)

※看取り期や、特別な事柄での居室面会は数に入ってません

軽費老人ホーム

いずみ寮



4月 お花見



4月 野外食



6月 オンライン礼拝



8月 夏まつり



9月 干し柿づくり



10月 さつまいも掘り



11月 文化祭



1月 とんど

1. 利用状況

(1) 入退所

	月初利用者	入所	退所	入院他	職員数
4月	50	1	0	4	14.5
5月	50	0	1	4	14.5
6月	50	1	0	3	14.5
7月	50	0	1	4	14.5
8月	50	1	0	4	14.5
9月	50	0	1	5	14.5
10月	50	1	0	2	14.5
11月	50	0	1	2	14.7
12月	50	1	0	2	14.7
1月	50	0	1	3	14.7
2月	50	1	2	4	14.7
3月	50	2	0	2	14.7
計		8	7	39	14.6
前年度計		8	8	43	14.5

(2) 性別・年齢別（3月末現在）

	64歳以下	65～69	70～74	75～79	80～84	85～89	90～94	95～99	100歳以上	合計	平均
男性	0	0	2	0	5	0	1	0	0	8	80.0
女性	0	0	0	5	8	13	12	3	1	42	87.8
計	0	0	2	5	13	13	13	3	1	50	86.5
前年度計	0	2	1	9	8	15	11	4	0	50	85.5

(3) 介護度別（3月末現在）

	非該当	要支援1	要支援2	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	合計
男性	2	1	0	3	1	0	0	1	8
女性	9	3	6	13	7	3	1	0	42
計	11	4	6	16	8	3	1	1	50
前年度計	11	5	8	13	10	2	1	0	50

2. 行事、ボランティア等

(1) 主な行事

月・日	行事	参加人数	月・日	行事	参加人数
4月4日	お花見	28	10月26日	さつま芋堀り	6
5月11日	避難訓練(日中想定)	40	11月1～7日	文化祭(2日お茶席)	39
5月18・22日	利用者健康診断	47	11月25～28日	お楽しみ食提供	49
6月1・3日	野外食・害虫駆除消毒	43	12月23日	燭火礼拝	25
7月3日	七夕笹飾り	8	12月29日	フラワーアレンジメント	16
8月31日	夏祭り	47	1月1日	新年祝賀会	48
9月2日	避難訓練(水害想定)	38	1月15日	とんど	19
9月21日	敬老長寿の祝会	45	2月2日	節分祭	35
10月2日	避難訓練(夜間想定)	34	3月19日	世話委員選挙・引継ぎ式	48
10月17日	運動会(ボート大会)	46	3月29・31日	お花見	35
10月21日	利用者インフルエンザ予防接種	44	3月30日	表彰状授与式	40
10月24日	干し柿作り	13			

(2)月例行事等

しゃろーむ（喫茶）		お茶会	コロナの為中止
買い物外出	コロナの為中止	祈祷会	コロナの為中止
やよい会（自治会）		八坂町交流グランドゴルフ	コロナの為中止

(3)地域交流（行事と重複あり）

月 日	さくらまつり	コロナの為中止
6月1・3日	野外食	コロナの為交流中止
8月31日	夏祭り	コロナの為交流中止
月 日	平野町子供神輿	交流中止
月 日	芳田小学校5年生との交流会	コロナの為中止
月 日	芳田小学校音楽会	コロナの為中止
11月1～7日	文化祭	コロナの為中止
月 日	芳田こども園との交流会	コロナの為中止
月 日	しゃろーむ&忘年会	コロナの為中止

(4)レクリエーション・リハビリテーション・クラブ活動

毎 週	回 数	延べ参加者	月 例	回 数	延べ参加者
お楽しみ会	44	387	お茶会	1	33
奉仕	9	62	喫茶しゃろーむ	10	330
歌の集い	0	0	絵手紙	0	0
八坂町交流グランドゴルフ	0	0	書道	1	8
カラオケ	1	15	買い物外出	0	0
聖日礼拝(オンライン)	45	790	やよい会	12	485
グランドゴルフ	1	2	祈祷会	0	0
(毎日ラジオ体操・棒体操・歩け歩け運動)			遊びリテーション	35	144

(5)ボランティア

ボランティア名	回 数	延べ人数	前年度延べ人数
カット訪問（しおん・しおん）	月 1 回	4	20
書道	月 1 回	コロナの為中止	10
お茶会	月 1 回	コロナの為中止	19
絵手紙	月 1 回	コロナの為中止	20
傾聴	月 1 回	コロナの為中止	4
歌の集い	月 2 回	コロナの為中止	25
大正琴	年 1 回	コロナの為中止	7
手芸	年 1 回	コロナの為中止	1
餅つき	年 1 回	コロナの為中止	1
うれしの学園生涯大学	年 1 回	コロナの為中止	28

3. いずみ寮の目標と評価

(職員構成)

寮長、事務員、相談員、介護職員、看護師、給食職員

(目 標)	ご利用者が充実した生活が送れるよう支援する
(実行計画)	ご利用者一人ひとりが自己目標を立て、達成できるよう支援する
(数値目標)	達成表を作成し、毎月チェックする
(達成率)	65%
(評 価)	個人目標に対する利用者の意識の向上は難しかったしかし、一年間の努力を認め全員の方に表彰状を贈ると大変喜ばれ、来年度の目標を立てるにあたっての意欲につながった

(ミーティングの開催) 月例で12回

ケアハウス
ハンナ館



6月 野外食



6月 手芸



8月 夏祭り



9月 敬老のお祝い



11月 お茶会



11月 日帰りドライブ



12月 クリスマス会



12月 オンライン燭火礼拝

1.利用状況

(1)入退所

	月初利用者	入所	退所	入院他	職員数
4月	15	1	0	0	4.5
5月	15	0	1	0	4.5
6月	15	0	0	0	4.5
7月	15	0	0	0	4.5
8月	15	0	0	0	4.5
9月	15	0	2	0	4.5
10月	14	1	1	1	4.5
11月	15	2	0	0	4.5
12月	15	0	0	0	4.5
1月	15	0	0	1	4.5
2月	15	0	1	1	4.5
3月	15	1	1	1	4.5
合計	179	5	6	4	54
前年度合計	180	3	3	18	54

(2)性別・年齢別(3月末現在)

	64歳以下	65～69	70～74	75～79	80～84	85～89	90～94	95～99	100歳以下	合計	平均
男性	0	0	1	0	0	0	0	1	0	2	84.0
女性	0	0	0	1	0	4	4	4	0	13	90.0
計	0	0	1	1	0	4	4	5	0	15	89.4
前年度計	0	0	1	2	1	7	3	2	0	15	86.8

(3)介護度別(3月末現在)

	非該当	要支援1	要支援2	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	合計
男性	1	0	0	0	1	0	0	0	2
女性	4	2	1	3	2	1	0	0	13
計	5	2	1	3	3	1	0	0	15
前年度計	4	2	2	5	1	1	0	0	15

2.行事等

(1)主な行事

月・日	行 事	参加人数	月・日	行 事	参加人数
5月7日	避難訓練	13	11月10日	日帰りドライブ(へそ公園)	3
5月18日	健康診断	13	11月11日	日帰りドライブ(へそ公園)	3
5月1日	野外食	11	11月12日	日帰りドライブ(へそ公園)	3
8月27日	夏祭り	14	11月19日	日帰りドライブ(へそ公園)	3
9月10日	敬老祝会	14	12月24日	クリスマス会	13
10月15日	避難訓練	13			
11月3日	お茶会	12			

(2) 月例等行事

行事	備 考
ハンナ会	入居者自治会
買物代行	月2回
喫茶ぐれいす	月1～2回
誕生会	15回
オンライン礼拝	週1回

(3) レクリエーション・リハビリテーション・クラブ活動等

活 動	備 考
ラジオ体操	毎朝
手芸	随時
健康体操、おりひめ体操	昼食前随時
遊びリテーション	随時
健幸の集い	週1回

3. ハンナ館の目標と評価

(職員構成)

館長、相談員(主任)、介護職員、清掃職員、調理職員

(目 標)	安心できる生活を支援する
(実行計画)	その人らしさを大切に、充実した生活がおくれるよう支援する
(数値目標)	毎月カンファレンスを開催する
(達成率)	90%
(評 価)	カンファレンスは目標通り毎月開催し、個々の支援を検討できた 残った課題等は引き続き来年度に検討していきたいと思う

(ミーティングの開催) 月例で12回

デイサービスセンター

ナオミ館



4月 散歩



9月 運動会



9月 さつま芋収穫



12月 クリスマス会



1月 キャベツ収穫



2月 お好み焼き作り

1. 利用状況

(1) 利用者数

月別実利用者数

	実利用者数											
	総合事業			通所介護					性別		実数	新規利用者
	予防相当	ミニデイ	入浴デイ	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	男性	女性		
4月	15	1	4	14	22	15	4	0	22	53	75	2
5月	15	1	4	14	22	14	6	0	23	53	76	4
6月	15	1	5	14	22	16	5	0	24	54	78	5
7月	15	2	4	15	22	17	5	0	25	55	80	0
8月	15	1	4	11	25	17	6	0	25	54	79	2
9月	15	1	4	11	25	17	6	0	25	54	79	0
10月	14	2	4	12	28	14	6	0	25	55	80	1
11月	12	3	4	16	28	12	6	0	26	55	81	1
12月	11	2	4	16	26	14	5	0	26	52	78	0
1月	11	3	3	16	25	16	4	0	24	54	78	1
2月	10	2	3	16	27	1	3	0	21	55	76	1
3月	11	3	4	15	26	15	4	0	22	56	78	3
合計	159	22	47	170	298	168	60	0	288	650	938	20
平均	13.3	1.8	3.9	14.2	24.8	14.0	5.0	0.0	24.0	54.2	78.2	1.7
前年度合計	163	8	31	193	280	145	47	11	226	655	881	20
前年度平均	13.6	0.7	2.6	16.1	23.3	12.1	3.9	0.9	18.8	54.6	73.4	1.7

延利用数

	延利用者数									その他		
	総合事業			通所介護					延数	1日平均 利用数	稼働 日数	職員数
	予防相当	ミニデイ	入浴デイ	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5				
4月	61	4	29	101	197	124	31	0	547	20.3	27	8.6
5月	73	4	29	98	212	100	49	0	565	21.7	26	8.6
6月	73	4	29	108	210	137	47	0	608	23.4	26	8.6
7月	77	3	24	122	204	148	43	0	621	23.0	27	8.6
8月	69	4	27	93	237	136	52	0	618	23.8	26	9.0
9月	71	8	25	94	253	108	51	0	610	23.5	26	9.0
10月	71	10	28	108	275	102	53	0	647	24.0	27	9.0
11月	57	12	25	107	256	96	47	0	600	24.0	25	8.0
12月	57	8	22	114	261	114	38	0	614	23.6	26	8.0
1月	47	16	15	99	251	108	33	0	569	22.8	25	8.3
2月	51	8	15	92	240	100	32	0	538	22.4	24	8.3
3月	60	12	22	104	265	119	35	0	617	22.9	27	8.3
合計	767	93	290	1,240	2,861	1,392	511	0	7,154	275	312	102.3
平均	63.9	7.8	24.2	103.3	238.4	116.0	42.6	0.0	596.2	23.0	26.0	8.5
前年度合計	831	27	134	1,326	2,421	1,075	362	106	6,292	243	311	110.1
前年度平均	69.3	2.3	11.2	110.5	201.8	89.6	30.2	8.8	524.3	20.2	25.9	9.2

(2) 性別・年齢別(3月末現在)

	64歳以下	65～69	70～74	75～79	80～84	85～89	90～94	95～99	100歳以上	合計
男性	0	0	2	2	4	7	5	2	0	22
女性	0	0	1	0	9	23	16	7	0	56
計	0	0	3	2	13	30	21	9	0	78
前年度計	0	1	2	3	14	24	20	8	0	72

2. 主なプログラム

月	日	行事	行事	行事
4	6～11	花見	桜餅作り	絵遊び・個別リハ
5	1～31	散歩	カレンダー色塗り	絵遊び・個別リハ
6	1～30	くす玉作り	カレンダー色塗り	絵遊び・個別リハ
7	6～11	七夕会	朝顔作り	絵遊び・個別リハ
8	17～22	夏祭り	壁画作り	絵遊び・個別リハ
9	14～19	運動会	敬老長寿のお祝い	絵遊び・個別リハ
10	12～17	焼きいも作り	芋収穫	絵遊び・個別リハ
11	16～21	レンジで簡単カップケーキ作り	菊の壁画作り	絵遊び・個別リハ
12	19～25	クリスマス会	冬野菜栽培	絵遊び・個別リハ
1	2～8	お正月を満喫する	お好み焼き作り	絵遊び・個別リハ
2	1～6	恵方巻ロール作り	梅の花壁画作成	絵遊び・個別リハ
3	22～27	感謝状贈呈式	おひな祭り	絵遊び・個別リハ

3. ナオミ館の目標と評価

(職員構成)

所長、主任、副主任、介護職員、看護職員、運転員

(目標)	サービスを向上させ、ご利用者数アップに繋げる
(実行計画)	ご利用者一人ひとりに合ったサービスを提供する
(数値目標)	①ご利用者のニーズを確実に把握する ②ケアマネの連携を高める
(達成率)	100%
(評価)	ご利用者のニーズに沿ったサービスを提供出来たのでご利用者数アップに繋がれたと思う

(ミーティングの開催) 月例で11回 (6月のみ未開催)

みぎわ園

居宅介護支援事業所 在宅介護支援センター



9月 貯筋くらぶ（栄養講座）



9月 貯筋くらぶ（ボール体操）

1. 居宅介護支援事業所 担当状況

(1) 利用者数

	実利用者数													その他 職員数
	事業 対象者	介護予防		介護					性別		総数	新規 人数		
		支援1	支援2	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	男性	女性				
4月	1	15	27	44	42	15	14	6	50	114	164	4	4.5	
5月	1	15	29	44	43	13	14	6	52	113	165	5	4.5	
6月	1	13	26	50	43	14	13	6	53	113	166	9	4.5	
7月	1	14	25	48	43	13	14	5	51	112	163	1	4.5	
8月	1	13	25	51	41	13	16	5	52	113	165	5	4.5	
9月	1	12	25	52	44	11	16	5	53	113	166	1	4.5	
10月	1	12	24	55	41	11	15	6	51	114	165	3	4.5	
11月	1	11	24	56	40	12	16	6	51	115	166	3	4.5	
12月	1	11	24	55	40	11	14	6	48	114	162	4	4.5	
1月	1	11	25	55	42	12	13	6	48	117	165	3	4.5	
2月	1	12	24	57	40	11	12	7	46	118	164	2	4.5	
3月	1	13	24	57	41	15	13	4	48	117	165	4	4.5	
合計	12	152	302	624	500	151	170	68	603	1,373	1,976	44	54	
平均	1.0	12.7	25.2	52.0	41.7	12.6	14.2	5.7	50.3	114.4	164.7	3.7	4.5	
前年度 合計	12	166	278	525	535	158	118	81	582	1,291	1,873	55	63	
前年度 平均	1.0	13.8	23.2	43.8	44.6	13.2	9.8	6.8	48.5	107.6	156.1	4.6	5.3	

(2) 性別・年齢別 (3月末現在)

	59歳 以下	60～64	65～69	70～74	75～79	80～84	85～89	90～94	95歳 以上	合計
男性	0	1	3	5	5	7	8	13	6	48
女性	0	0	0	5	13	16	43	29	11	117
計	0	1	3	10	18	23	51	42	17	165
前年度計	0	1	8	11	18	24	48	33	17	160

(3) 介護度別 (3月末現在)

	事業 対象	要支援 1	要支援 2	介護 1	介護 2	介護 3	介護 4	介護 5	合計
男性	1	1	5	12	12	7	7	3	48
女性	0	8	20	45	29	8	6	1	117
計	1	9	25	57	41	15	13	4	165
前年度計	1	13	26	42	47	14	12	5	160

2. 在宅介護支援センター 活動状況

(1) 相談等日常活動件数

(1)相談等日常活動件数													
	相談状況		相談内容(重複あり)										訪問時 不在 件数
	実件数	延件数	介護	介護 保険	医療	認知症	福祉 サービス	権利 養護	生活 全般	関係 機関	その他	介護 予防	
4月	51	55	0	0	0	1	0	0	0	1	53	0	21
5月	131	138	0	8	4	0	0	0	0	2	132	6	2
6月	131	136	0	2	1	3	1	0	4	1	131	1	8
7月	55	70	0	5	1	2	1	0	3	4	53	12	10
8月	58	67	0	3	0	2	1	0	0	3	35	34	5
9月	46	48	0	1	0	1	0	0	2	2	45	2	6
10月	50	52	0	1	0	0	0	0	0	1	49	1	8
11月	60	63	0	0	0	0	1	0	0	2	60	1	22
12月	57	70	0	3	2	0	1	0	0	6	61	5	3
1月	72	75	0	7	1	0	2	0	2	1	66	18	4
2月	67	80	0	3	1	0	0	0	1	3	67	1	6
3月	59	73	0	4	0	0	3	0	1	5	59	0	4
合計	837	927	0	37	10	9	10	0	13	31	811	81	99
平均	57.8	77.3	0.0	3.1	0.8	0.8	0.8	0.0	1.1	2.6	67.6	6.8	8.3
前年度 合計	694	810	7	59	10	12	9	0	34	46	614	138	133
前年度 平均	57.8	67.5	0.6	4.9	0.8	1.0	0.8	0.0	2.8	3.8	51.2	11.5	11.1

※5月.6月・・緊急事態宣言発令中につき、電話対応

※12月.1月.2月・・コロナ禍の影響により、訪問と電話併用での対応

3. 居宅介護支援事業所・在宅介護支援センターの目標と評価

(職員構成)

所長、主任、副主任、介護支援専門員

(目 標)	ケアマネジメントの質を保ちながら、実績向上を図る
(実行計画)	①実績向上に向けて、利用者数の定着を図る ②時代の流れに沿った(健康志向)啓発活動
(数値目標)	①月170件 ②年間各地域(野村・重春・芳田地区)で1回開催
(達成率)	①80% ②90%
(評 価)	①新規契約者の定着は、ある程度見込めたと思う ②貯筋くらの開催は、感染対策しながら予定通り実施 地域の在介の訪問もコロナ禍の中、電話での実態調査の協力、そして訪問で、コロナに負けない生活習慣等の声掛けや資料提供をする

(ミーティングの開催) 月例で12回
伝達会議 週1回開催

4. その他の活動

- ・兵庫県介護支援専門員協会 西脇・多可支部 事務局
西脇・多可支部 役員会出席 (6回)
定例会開催 (1回)

- ・西脇・多可支部 主任介護支援専門員連絡会
感染症予防の為、未開催

- ・兵庫県介護支援専門員協会 東播磨エリア 会計
東播磨エリア 理事会出席 (2回) WEB会議

- ・兵庫県介護支援専門員協会 支部長・支部事務局
担当者会議出席 (1回)

- ・在宅介護支援センター連絡会

令和2年4月17日	在宅介護支援センター連絡会(緊急事態宣言中だったため資料配布のみで対応)
令和2年5月22日	外出自粛中の電話訪問について説明ある
令和2年6月16日	在宅介護支援センター連絡会～R2年度の事業について／各機関からの報告 ／第8期高齢者安心プラン策定に向けて
令和2年8月28日	介護予防運動教室打ち合わせ～貯筋くらぶ
令和2年11月9日	自殺予防対策担当者連携会議
令和3年1月19日	在宅介護支援センター連絡会～各機関からの報告、令和3年4月からの公共交通 再編について(次世代創生課より説明)他

- ・介護予防運動教室「貯筋くらぶ」(12回×1会場)

令和2年9月4日～令和2年12月25日	みらいえ (於 クローバープラザ 延べ133名参加) 講師：石田ひとみ 健康運動指導士
---------------------	---

みぎわ園

ヘルパーステーション



3月 家事支援



3月 入浴支援

1. 利用状況

(1)利用者数

	実利用者数										
	総合事業		訪問介護					性別		実数	新規 利用者
	相当 サービス	家事支援 サービス	介護					男性	女性		
			1	2	3	4	5				
4月	20	1	22	14	2	1	0	9	51	60	4
5月	17	3	23	16	2	1	0	11	51	62	0
6月	17	3	24	17	2	1	0	11	53	64	2
7月	16	4	20	19	3	1	0	12	51	63	1
8月	16	4	20	18	3	1	0	11	51	62	0
9月	16	4	22	17	2	1	0	11	51	62	1
10月	15	3	23	16	3	1	0	10	51	61	1
11月	14	3	22	19	2	1	0	10	51	61	2
12月	15	1	23	19	2	1	0	10	51	61	1
1月	12	3	25	17	2	1	0	10	50	60	2
2月	13	3	24	15	3	1	0	9	50	59	2
3月	11	3	23	16	3	1	0	10	47	57	2
合計	182	35	271	203	29	12	0	124	608	732	18
平均	15.2	2.9	22.6	16.9	2.4	1.0	0.0	10.3	50.7	61.0	1.5
前年度 合計	209	9	221	171	32	18	12	147	525	672	35
前年度 平均	17.4	0.8	18.4	14.3	2.7	1.5	1.0	12.3	43.8	56.0	2.9

(2) 延利用者数

	延利用者数										
	総合事業		訪問介護					性別		延数	職員数
	相当 サービス	家事支援 サービス	介護					男性	女性		
			1	2	3	4	5				
4月	109	4	208	153	16	9	0	69	430	499	4
5月	95	12	196	163	8	8	0	73	409	482	4
6月	93	11	171	221	15	5	0	92	424	516	4
7月	94	19	173	194	46	8	0	98	436	534	4
8月	93	20	184	186	25	9	0	67	450	517	4
9月	92	16	186	186	22	13	0	61	454	515	4
10月	89	13	208	166	34	13	0	59	464	523	5
11月	80	9	199	187	21	13	0	64	445	509	4
12月	76	12	210	192	22	11	0	72	451	523	4
1月	68	10	209	152	21	13	0	41	432	473	4
2月	68	11	185	140	23	11	0	58	380	438	4
3月	71	10	215	158	26	13	0	77	416	493	4
合計	1,028	147	2,344	2,098	279	126	0	831	5,191	6,022	49
平均	85.7	12.3	195.3	174.8	23.3	10.5	0.0	69.3	432.6	501.8	4.1
前年度 合計	1,219	20	1,701	2,239	326	156	93	1,109	4,645	5,754	55
前年度 平均	101.6	1.7	141.8	186.6	27.2	13.0	7.8	92.4	387.1	479.5	4.6

(3) 性別・年齢別 (3月末現在)

	64歳以下	65～69	70～74	75～79	80～84	85～89	90～94	95～99	100歳以上	合計
男性	0	0	1	0	4	2	3	0	0	10
女性	0	0	1	3	6	15	16	6	0	47
計	0	0	2	3	10	17	19	6	0	57
前年度計	0	1	3	7	9	21	16	5	0	62

(4) 介護度別 (3月末現在)

	事業対象	要支援1	要支援2	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	合計
男性	0	2	0	5	2	1	0	0	10
女性	1	1	10	18	14	2	1	0	47
計	1	3	10	23	16	3	1	0	57
前年度計	1	5	14	23	16	2	1	0	62

2. ヘルパーステーションの目標と評価

(職員構成)

所長、主任、訪問介護員

(目標)	ご利用者状況の変化時や更新時期に訪問介護計画書を見直し作成する
(実行計画)	ご利用者の担当を決め、3ヵ月ごとの見直しをし、ケアマネに報告していく
(数値目標)	ご利用者一人につき年4回
(達成率)	80%
(評価)	モニタリングしやすいように書類を整えた事でこれまでよりしやすくなった。担当制にはできなかったが、複数の意見を聞きながら記録することで、利用者の様子をより把握しやすくなったように思う

(ミーティングの開催) 月例で12回

3. 外部交流会

コロナ感染予防の為中止

託児所

まりあ保育園



4月 お花見ティータイム



11月 落ち葉アート

1. 利用状況

	延利用園児	入園	退園	特別利用	平均利用数	職員数
4月	84	1	0	3	3.0	5.0
5月	157	0	0	3	5.2	5.0
6月	103	0	0	4	3.6	5.0
7月	112	0	0	3	3.8	5.0
8月	121	0	0	1	4.0	5.0
9月	104	0	0	0	3.5	5.0
10月	113	2	0	0	3.9	4.0
11月	133	0	0	3	5.8	5.0
12月	153	2	0	2	5.2	5.0
1月	144	0	2	1	4.8	5.0
2月	139	0	0	0	5.1	5.0
3月	151	1	3	1	5.0	5.0
合計	1,514	6	5	21	4.4	4.9
昨年度	2,023	8	3	21	5.8	5.0

	乳児	0才児	1才児	2才児	3才児	4才児	5才児	6才児	7才児	合計	男児	女児
4月	0	0	5	2	3	2	2	1	0	15	8	7
5月	0	1	4	4	3	2	3	1	1	19	11	8
6月	0	1	4	2	3	1	2	1	0	14	7	7
7月	0	1	4	3	3	1	4	1	1	18	9	9
8月	0	1	3	2	3	0	4	1	1	15	7	8
9月	0	1	4	2	3	1	4	1	1	17	9	8
10月	0	2	4	1	2	2	2	1	0	14	7	7
11月	0	3	4	1	1	2	1	1	0	13	7	6
12月	1	3	4	1	1	2	2	1	1	16	7	9
1月	1	4	4	3	1	2	2	1	1	19	10	9
2月	1	4	3	3	1	1	1	1	1	16	8	8
3月	0	4	3	2	1	1	1	1	0	13	6	7
合計	3	25	46	26	25	17	28	12	7	189	96	93

2. 主な行事

月・日	行事	参加数	月・日	行事	参加数
4月 1日	防火避難訓練	6	10月 9日	ボールプール遊び	4
4月 2日	お花見ティータイム	6	10月 17日	お絵描き	6
4月 4日	お花見ランチ	4	11月 6日	チューリップの球根植え	5
5月 18日	野菜の苗植え(胡瓜・トマト)	8	11月 14日	いずみの森散策	6
6月 1日	防犯避難訓練	1	11月 18日	11月の誕生会	6
6月 7日	平池散歩	5	12月 19日	12月の誕生会・クリスマス会	8
6月 15日	父の日製作	1	12月 30日	八坂公園	8
7月 7日	七夕笹飾り持ち帰り	2	12月 31日	雪遊び	6
7月 8日	水遊び(盥)	4	1月 18日	食事訓練	3
8月 10日	まりあ夏祭り	13	1月 19日	1月の誕生会	8
8月 29日	8月の誕生会	9	2月 3日	節分(的あてゲーム遊び)	2
9月 1日	不審者防犯訓練	2	2月 21日	山遊び	11
9月 21日	虫捕り散歩	11	3月 25日	3月の誕生会	8

3. まりあ保育園の目標と評価

(職員構成)

園長、主任、保育士、保育補助

(目標)	人との関りを大切にする
(実行計画)	個々に応じた対応・丁寧な関わりを心掛ける
(数値目標)	毎月のミーティングでカンファレンスの実施
(達成率)	90%
(評価)	関わりを大切にする気持ちでより深く個々を知る事が出来たと思う 今後も丁寧な関わりを意識して過ごして行きたい

(ミーティングの開催) 月例で12回

社会福祉法人 みぎわ会

倫理綱領

社会福祉法人みぎわ会は、社会福祉事業法に基づき、社会福祉法人として「1968年12月23日」に設立された。創立者のキリスト信仰に根ざした「奉仕と隣人愛」がその基本理念である。

みぎわ会の法人役員及び職員は、法人の公共性と論理性を自覚すると同時に、民間社会福祉事業の持つ「先駆性、柔軟性」を尊重し、事業を通じて「神と人に仕える」創立精神を失わず、地域社会の福祉推進に役立つことを希い、ここに倫理綱領を定める。

1. 施設の使命

施設を利用する人たちが、その長寿を喜びとして満足度の高い生活を創造し、感謝の中に天寿を全うされることを目標とし、その達成のために、文化的で暖かい生活環境を整え、適切且つ良質なサービスの提供に励むことを使命とする。

2. 施設経営と運営の公正遵守

施設は社会資源として公的援助に守られ、地域社会の支持を受けて行う事業であることを深く認識し、公正、清明且つ健全な経営と、公平で進歩的な運営に努力する。

3. 職員の資質向上

豊かな、良質なサービスは、職員のすぐれた品性と、持続的な学習によらなければ生まれ得ぬものである。施設職員はこのことを強く心に留め、個々の立場で自己の専門的能力と品性の向上に努力すると共に、各職部門のよきチームワークの成立を志す。

4. 地域活動の展開と推進

社会福祉施設は地域社会の福祉推進の拠点と認められている。当然私たちは地域社会の多様なニーズに、いつでも具体的、専門的に対応できる可能性の蓄積に常に努力し、その役割を果たしてゆきたい。

5. 安全確保の責任と準備

施設は利用者の生命の安全を守る責任がある。火災予防をはじめ、不慮の災害発生に対し緊急連絡体制、生活物資の確保、避難順路(方法)確立等、万全の備えを期すべきである。

職員憲章(行動規範)

『自分にしてもらいたいと望むとおり 人にもそのようにしなさい』

(聖書:ルカによる福音書 6 章 31 節)

一、私たちは、「奉仕と隣人愛」を基本理念として、社会福祉の推進に努めます

一、私たちは、ご利用者の人権を尊重し、福祉の心を持って全人的な支援を行います

一、私たちは、自己の専門的能力と品性の向上に努め、明るい職場づくりを目指します

